

ネット消費者被害を 考える

1993年にインターネットの商用利用が開始されてから、既に20年近く経過しました。現在では、インターネットは社会のインフラとして無くてはならない地位を占めています。

しかしながら、インターネットの普及とともに、インターネットを悪用した消費者被害も年々増加している状況にあります。

本シンポジウムでは、現在の法制度がインターネットにおける消費者保護に十分か否かを検証し、消費者がより安心してインターネットを利用できるようにする方策を考えます。

多数の御参加をお待ちしております。

プログラム（予定）

- ◆トラブル事例の紹介・報告
(口コミサイト・偽出会い系サイト・情報商材など)
- ◆パネルディスカッション～ネット消費者被害の様々な問題について
<パネリスト>
 町村泰貴氏（北海道大学大学院法学研究科教授）
 別所直哉氏（ヤフー株式会社法務本部長兼政策企画室長）
 木村嘉子氏（東京都消費生活センター 消費生活相談員）
 壇 俊光氏（弁護士・日弁連消費者問題対策委員会委員）
 <コーディネーター>
 斎藤雅弘氏（弁護士・日弁連消費者問題対策委員会委員）

日時

3月3日（土）

午後1時～午後5時

（開場 午後0時30分）

場所

 弁護士会館 17階
 1701会議室

参加費無料・申込不要

Ustreamにて生配信（予定）

<http://www.ustream.tv/channel/jfba-sympo0303>

※詳細は当連合会HPを御覧下さい。



東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館

地下鉄丸ノ内線 霞ヶ関駅（B1-b出口直結）
 地下鉄日比谷線 霞ヶ関駅（B1-b出口直結）
 地下鉄千代田線 霞ヶ関駅（B1-b出口直結）
 地下鉄有楽町線 桜田門駅（5番出口）
 都営三田線 日比谷駅（A14, A10出口）

主催：日本弁護士連合会 <http://www.nichibenren.or.jp/>

お問合せ：日本弁護士連合会 人権部 人権第二課 TEL 03-3580-9508